

# 鉄と鋼 第70年 第16号 昭和59年12月

## 目次

会誌, 講演大会における新分野の導入について〔巻頭言〕	宮川 大海	2177
鋼の炭素当量と溶接部の最高硬さと割れ〔技術資料〕	鈴木 春義	2179
AE原波形解析と微視割れの動的挙動研究への適用〔解説〕	大平 貴規・岸 輝雄	2188
車両用ステンレス鋼板の現状〔解説〕	鋸屋 正喜	2196
応力腐食割れ下限界応力拡大係数 $K_{Isc}$ の測定に関する標準試験方法 (学振 129 委員会基準)〔解説〕	青木 孝夫・岩館 忠雄	2204

### 論文・技術報告

焼結鉍の初期融液生成と最終スラグ形成過程の検討	志垣 一郎・沢田 峰男・土屋 脩・吉岡 邦宏・高橋 佐	2208
高炉内におけるコークスの劣化機構に関する2~3の検討	原口 博・西 徹・美浦 義明・牛窪 美義・野田多美夫	2216
高炉炉床における溶銑の流れ解析	日月 應治・大野 二郎・中村 正和・原 行明	2224
ステンレス溶鋼の還元脱りん及びスラグの処理方法	荒戸 利昭・内田 哲郎・大森 義文	2232
ホットストリップミル用形状計の実用化	河島 貞夫・鶴谷 三郎・平田 清・田中 英輔・堀内 健文・辻 邦夫	2239
Ni-Cr-W 三元系における 1000°C の平衡等温断面図の実験的決定	菊池 実・梶原 正憲・角屋 好邦・武田 修一・田中 良平	2246
極低炭素低合金鋼の粒界脆化現象におよぼす熱履歴, 化学成分の影響	新倉 正和・山本 定弘・大内 千秋・小指 軍夫	2254
鉄-りん合金の粒界破壊の炭素による抑制	鈴木 茂・小畑 稔・安彦 兼次・木村 宏	2262
鋼と超塑性合金とを積層した制振用複合鋼板の吸振能	小豆島 明・三浦 恒正・宮川 松男	2269
鋼-超塑性合金積層複合制振用鋼板の設計	小豆島 明・宮川 松男	2276
オーステナイト系耐熱鋼 (0.1C-2Si-24Cr-13Ni-0.8Mo-0.25N) 用 被覆アーク溶接棒の開発	藤本 六郎・溝口修一郎	2282
赤外線塗膜厚センサ	浜田 史朗・栗井 清・山本 啓二・平田 政治	2289
「マクロアナライザ」の開発と偏析評価への応用	北村 公一・川島 捷宏・曾我 弘・小川 洋之・佐伯 毅・佐藤 光義・金子 治郎	2294
定温加熱・鋼中フリー窒素定量法における微粉試料の時効と影響	滝沢 佳郎・畑 俊彦・遠藤 芳秀	2301
〔誌上討論〕論文「溶融 Fe-O-S 合金の表面張力」(Vol. 69 pp. 1989~1994) について		2305

熱間強度とその指標について—コークス製造研究への提言—〔随想〕	館 充	2307
鉄道車両のスピードアップ〔談話室〕	田中 眞一	2309
第108回(昭和59年秋季)講演大会記事〔報告〕		2318

抄録	2314	コラム:埋草賞第一回受賞者決まる	2326
統計:特殊鋼の最終用途別需要の推定	2293	会告	N207
書評「形状記憶合金」	2306	日本鉄鋼協会記事	N219
統計:製鉄所の必要電力の7パーセント以上を生み出す“省エネルギー発電”	2324	次号目次案内	N220
食防食討論会における講演発表機関の推移	2325	Trans. ISIJ 掲載記事概要	N220
昭和59年「鉄と鋼」年間索引	巻末	編集後記	2326
		第109回講演大会申込書	会告末

「鉄と鋼」投稿規程は本誌巻末に掲載いたしております。